

令和元年度 茨城県産地パワーアップ事業の評価（平成30年度の実績評価）

地域協議会名	地区名	対象品目	成果目標	成果目標						価格補正後の実績	達成率 (%)	都道府県の評価	
				現状		目標		実績					
				年度		年度		年度					
北茨城市 農業再生協議会	足洗, 粟野, 小野矢指地区	水稻	中心的経営体に対する農地の集積・集約及び機械作業の集約化	生産コストの10%以上の削減	H27	・コシカカリ 83,571円/10a ・飼料米 70,437円/10a	H30	・コシカカリ 75,213円/10a ・飼料米 63,393円/10a	H29	・コシカカリ 76,620円/10a ・飼料米 67,688円/10a	—	・コシカカリ 83.2% ・飼料米 39.0%	堆肥利用や土壌診断に基づく土づくりの推進、立毛乾燥による燃料代の削減など、生産コスト削減の取組を引き続き支援し、目標年度(H30)までの成果目標達成を目指す。
神栖市 農業再生協議会	波崎地区	ピーマン	集出荷施設の整備(ピーマン選果場)	集出荷コストの10%以上の削減	H27	44,293円/t	H30	34,652円/t	H29	148,617,157円	150,201,802円	35.0	水はげが悪い畑で根腐れ等があり収量減のため目標未達成。生産体制の確立を目指し支援を継続する。
小美玉市 農業再生協議会	川戸、野田	ちんげんさい、にら	パイプハウスの導入による、周年・計画生産の取組	単位面積当たり販売価格の10%以上の増加	H28	ちんげんさい 1,363千円/10a にら 859千円/10a 計2,222千円/10	H30	ちんげんさい 1,330千円/10a にら 1,200千円/10a 計2,530千円/10a	R1	ちんげんさい 1,289千円/10a にら 382千円/10a 計1,671千円/10	—	-178.9	ちんげんさいについては出荷量増により概ね達成できたが、にらは台風の影響により露地ニラの収量減のため目標達成には至らなかった。今後は生産拡大に向けた支援を継続。
鹿嶋市地域 農業再生協議会	鹿嶋市	ピーマン	生産コスト低減や高品質化等をすすめるため、施設導入を行う。低コスト耐候性ハウス：6棟 8,940㎡ パイプハウス：1棟 1,344㎡	販売額の10%以上の増加	H26～28年の平均	216,611,763円	H30	286,002,239円	R1	294,755,772円	294,015,219円	112.0	一部の施設で台風の被害を受けたものの、生産集団において栽培技術向上に取り組んだ結果、収量増が図られ、販売額が増加し、目標を達成した。今後さらなる出荷量の増加が見込まれる。
神栖市地域 農業再生協議会	神栖市	施設野菜(ピーマン)	低コスト耐候性ハウス及びパイプハウスを整備して、生産力増加を図る。	販売額の10%以上の増加	H26～28年の平均	370,323,856円	H30	468,609,159円	R2	526,869,859円	526,047,220円	158.4	一部の施設で台風の被害を受けたものの、生産集団において栽培技術向上に取り組んだ結果、収量増が図られ、販売額が増加し、目標を達成した。今後さらなる出荷量の増加が見込まれる。

大子町 農業再生協議会	大子町	そば	収穫機械（コンバイン）の導入により適期収穫を実現し、単収と品質の向上、規模拡大を図る	10aあたり販売額の10%以上の増加	H28	25,898円/10a	H30	29,783円/10a	R1	18,298円/10a	—	-195.6	作付面積は拡大しているものの、台風被害により収量がかなり少なかったことから目標達成には至らなかった。成果目標の達成に向け、作業計画の見直しと販路開拓などの支援を継続していく。
古河市 農業再生協議会	古河市	キャベツ、レタス	集出荷貯蔵施設の整備（低温貯蔵施設）	10aあたり販売額の10%以上の増加	H28	442,977円/10a	H30	512,940円/10a	R1	575,345円/10a	—	189.2	10aあたりの販売額の目標は達成している。作付面積が計画に達していないので引き続き面積拡大に対する支援を継続していく。
桜川市 農業再生協議会	桜川市 筑西市	トマト	集出荷貯蔵施設の整備（トマト選果施設）	10aあたり販売額の10%以上の増加	H28	1,468,669円/10a	H30	1,619,208円/10a	R1	1,203,055円/10a	—	-176.4	目標を達成することはできなかった。次期作について、秋作の暑さ対策の指導徹底・黄化葉巻病耐性品種への転換・規格外品の販売強化に対する取組を支援していく。
古河市 農業再生協議会	古河市	ばれいしょ	集出荷貯蔵施設の整備（ばれいしょ選別施設）	販売額の10%以上の増加	H28	73,934,976円	H30	103,172,850円	R1	74,732,641円	74,732,641円	2.7	前年度は達成率64.7%であった。R1年度は、天候による品質の低下等が目標未達成の要因とみられるが、作付面積も増加していないことから生産管理体制の見直しなどを行い目標達成に向けて努力していただきたい。
筑西市 農業再生協議会	筑西市 黒子地区	水稻	抵抗性品種の導入及び高性能機械の導入による収益性の向上	10aあたり販売額の10%以上の増加	H28	69,581円/10a	H30	81,544円/10a	R1	93,782円/10a	—	202.3	販売実績（R1）は成果目標を上回っており、良好な結果である。面積等が目標に達していないことから、今後達成に向けて支援を継続していく。
下妻市 農業再生協議会	下妻市 高道祖地区	大豆	防除機械の導入による単収の向上と品質の安定化	10aあたり販売額の10%以上の増加	H24-H28の5中3	16,224円/10a	R1	17,847円/10a	R1	27,064円/10a	74,732,641円	667.9	10aあたり販売額（R1）は成果目標を上回っており、良好な結果である。台風の冠水被害により面積が目標に達していないことから、達成に向けた支援を継続していく。